

2021年6月22日 第13回小児がん拠点病院連絡協議会

関東甲信越ブロックの取り組み



血液・腫瘍科 **康 勝好**



血液・腫瘍科 **湯坐有希**



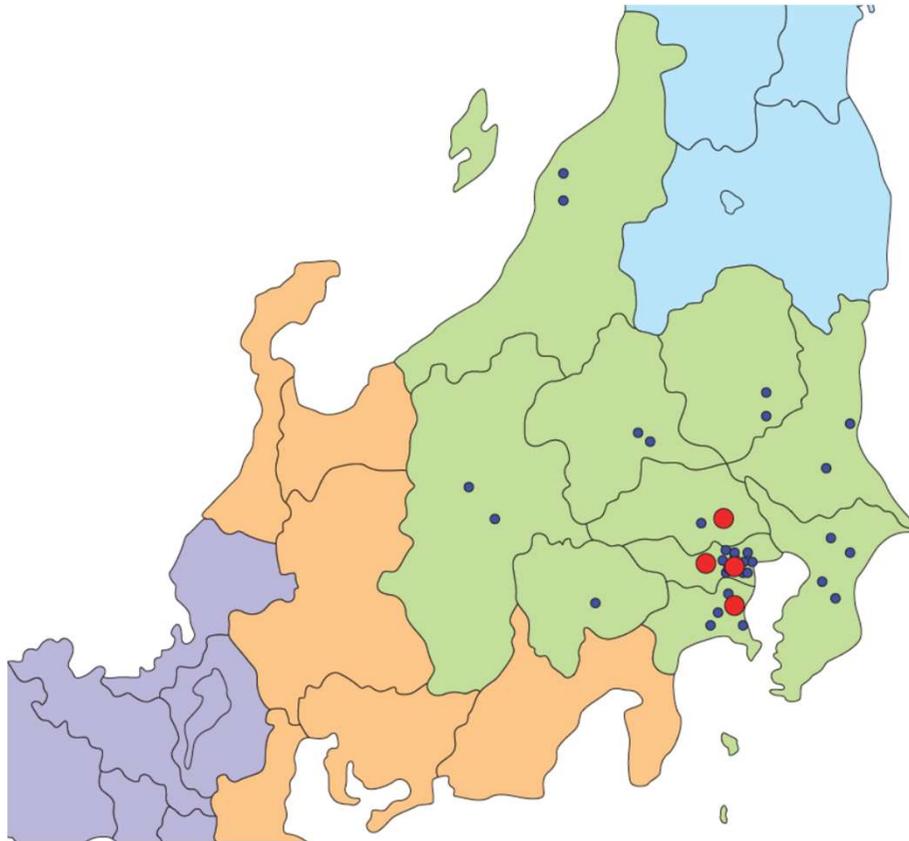
血液・腫瘍科 **柳町昌克**



小児がんセンター **松本公一**

関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会

日本小児血液・がん学会の日本小児血液・がん専門医研修施設を基準とし、厚労省が指定した類型を考慮して、47医療機関を選定した。



年間1200例*の新規発症

*1197例（情報公開資料2019年による）

東京都	★国立成育医療研究センター	茨城県	茨城県立こども病院	
	★東京都立小児総合医療センター		筑波大学附属病院	
	日本大学医学部附属板橋病院	栃木県	獨協医科大学病院	
	帝京大学医学部附属病院		自治医科大学附属病院	
	東京医科歯科大学医学部附属病院	群馬県	群馬県立小児医療センター	
	東京大学医学部附属病院		群馬大学医学部附属病院	
	東京慈恵会医科大学附属病院	埼玉県	★埼玉県立小児医療センター	
	日本医科大学付属病院		埼玉医科大学国際医療センター	
	東京女子医科大学病院		防衛医科大学校病院	
	慶應義塾大学病院	千葉県	さいたま市立病院	
	東邦大学医療センター大森病院		千葉県医学部附属病院	
	順天堂大学医学部附属順天堂医院		成田赤十字病院	
	聖路加国際病院		日本医科大学千葉北総病院	
	国立がん研究センター中央病院		千葉県こども病院	
	杏林大学医学部付属病院	千葉県がんセンター	神奈川県	神奈川県立こども医療センター
	伊藤病院	北里大学病院		
	国立国際医療研究センター	横浜国立大学附属病院		
東京都立多摩総合医療センター	東海大学医学部付属病院	新潟県	新潟大学医学部附属病院	
★神奈川県立こども医療センター	聖マリアンナ医科大学病院		新潟県立がんセンター新潟病院	
北里大学病院	済生会横浜市南部病院		山梨県	山梨大学医学部附属病院
横浜国立大学附属病院	長野県	信州大学医学部附属病院		
聖マリアンナ医科大学病院		長野県立こども病院		
済生会横浜市南部病院	相澤病院			

<行政機関>

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県

<オブザーバー>

公益財団法人 がんの子どもを守る会

<協議会構成員>

医療機関 47

行政機関 10

オブザーバー 1

(2021年5月現在)

毎月1回4拠点病院のTV会議を行っています



令和2年度 小児がん看護専門研修

急性リンパ性白血病の治療について学ぼう ～プロトコールを理解した看護支援～

※日時:令和3年1月12日(火) 17:45~19:20

※会場: ZOOM を使用した Web 講義

【講義内容】

時間	テーマ	内容	講師
17:45~	オリエンテーション		
17:50~	ALL のプロトコールを学ぼう	・ALLのプロトコールについて ・ALLの治療に必要な支持療法について	三谷友一医師 (血液腫瘍科)
18:40~	プロトコールを理解して、必要な看護支援を考えよう	・ALLのプロトコールに沿った看護支援のポイントについて	平澤明子 (がん化学療法看護認定看護師)
19:10~	質問への回答	・事前に テーマに沿った内容に関し質問を受け付ける ・事前の質問に対する回答を行う。	

【申し込み方法】

- ◎ 研修受講希望の方は、メールの本文に「施設名」「参加者名・職種」「連絡先の電話番号」「研修テーマに関する質問」を入力してください。メールの件名は、「小児がん看護専門研修受講希望」で送信してください。
- ◎ 申し込みされた方に ZOOM 接続用 ID、パスワード及び、研修資料のダウンロード方法をメールでお伝えします。

☆申し込みメールアドレス☆

看護事務室メールアドレス kango.jimushitu@scmc.pref.saitama.jp

【申込期限】

◎ 令和3年1月4日 16:00 まで

問い合わせ先: 埼玉県立小児医療センター TEL: 048-601-2200

研修担当: 看護師 福地・小久保・沖田

こちらの QR コードから、
当院のホームページへアクセスできます



令和3年1月に研修を行いました。

研修テーマ

「ALLのプロトコールを学ぼう」
(講師:血液腫瘍科医師)
「プロトコールを理解して
必要な看護支援を考えよう」
(講師:化学療法看護認定看護師)

参加者総数: 75名

院内:会場:22名 WEB:13名

院外:WEB:40名

研修アンケートより

【WEB研修について】

夜勤後の時間も有効に利用できた。
遠方でも休みを取らずに参加できた。

【内容について】

基本的内容から実践的な内容で、初学者にも
理解しやすい内容であった。
ビーリングサイトを取り上げ、経験者にとっても
知識のアップデートができた。



マスコット@埼玉県立小児医療センター

国際小児がんデー 小児がんの子どもたちの絵画展

- 共催：がんの子どもを守る会
- 開催日程：令和3年2月15日～26日
- 場所：埼玉県立小児医療センター 正面玄関



例年はけやき特別支援学校の協力も得て、当センター患者さんやきょうだいの作品も掲示しています。今年新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して開催しました。



骨髄移植などにより免疫消失した方の 予防接種再接種費用助成について（埼玉県）

＜制度概要＞（以下参考さいたま市資料。制度詳細は各自治体にて異なる）

対象：骨髄移植等により、移植前に接種した定期予防接種の予防効果が低下または消失したため、任意予防接種による再接種が必要であると医師が認めた方

年齢：再接種を受ける日において20歳未満の方

※予防接種の種類によって年齢上限あり

（BCGは4歳・小児用肺炎球菌は6歳・ヒブは10歳・四種混合は15歳未満等）

助成開始時期	自治体
平成27年	入間市
平成30年	草加市
平成31年	所沢市・春日部市・羽生市
令和2年	吉川市・鶴ヶ島市・三芳町・志木市
令和3年	さいたま市・狭山市・富士見市・伊奈町

※越谷市：制度は未整備だが適宜個別相談で対応

LCAS@都立小児総合医療センター

Lifetime Care and Support for Child,
Adolescent and Young Adult Cancer Survivors (LCAS)

小児・AYA世代のがんの
長期フォローアップに関する研修会

- 日時：2021年1月24日 9:00-16:00
- 開催形式：Web（Zoom）
- 参加者数
 - 受講生：42名（6グループ）
 - ファシリテーター等スタッフ：33名
 - スタッフの大部分は100名以上収容可能な会議室に集合
- Web運営一部を木村情報技術に委託
- 一部、受講生のマイク不具合などあったが、問題なく予定のプログラムをほぼ時間通りに実施



2020年度小児がん看護研修 @都立小児

	開催日	時間	テーマ	内容	目標	場所	講師
第1回	令和2年 7月16日 (木)	夕方 1時間	小児がんの基礎知識①	<ul style="list-style-type: none"> 小児がんの疫学 小児がんの代表的な疾患と治療 血液がん、固形がん 	<ul style="list-style-type: none"> 小児がんの疫学、発生機序、および小児がん に特有の病態と治療の最新知識を理解し、疾患 のアセスメントができる 	院内 会議室	血液・腫瘍科医師
第2回	令和2年 9月24日 (木)	夕方 1時間	がん治療に対する看護①	<ul style="list-style-type: none"> がん薬物療法を受ける子どもへの看護 小児がん患者の口腔ケア 	<ul style="list-style-type: none"> がん薬物療法の看護が分かる 小児がん患者の口腔ケアの重要性を理解し、 ケア方法が分かる 	院内 会議室	がん薬物療法認定看護師 歯科医師
第3回	令和2年 10月22日 (木)	夕方 1時間	小児がんの基礎知識② 小児がんのチーム医療①	<ul style="list-style-type: none"> 血液データの見方 入院治療中の小児がん患児への心理的ケア 	<ul style="list-style-type: none"> 血液データから患者の状態を理解することが 出来る 患児の心理的状況を理解し、支援することが 出来る 	院内 会議室 + Web	血液・腫瘍科医師 血液・腫瘍科病棟看護師
第4回	令和2年 11月26日 (木)	夕方 1時間	家族看護	<ul style="list-style-type: none"> 小児がん患者の親への支援 小児がん患者のきょうだいへの支援 	<ul style="list-style-type: none"> 家族看護について知ることが出来る。 小児がん患者の親の置かれている状況から看 護師の役割と実際を理解する 小児がん患者のきょうだいの心理を知ることが 出来る 	院内 会議室 + Web	血液・腫瘍科病棟看護師 心理士
第5回	令和2年 12月24日 (木)	夕方 1時間	AYA世代の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> AYAがん総論 AYAがん経験者の立場から 	<ul style="list-style-type: none"> AYA世代の特徴を知ることが出来る AYA世代の患者のニーズを知り、必要な支援 が分かる 	院内 会議室 + Web	血液腫瘍科医師
第6回	令和3年 2月25日 (木)	夕方 1時間	終末期ケア	<ul style="list-style-type: none"> 小児がん患者の終末期ケア 	<ul style="list-style-type: none"> 看取り期にある患者の看護が分かる 	院内 会議室 + Web	緩和ケア認定看護師
第7回	令和3年 3月25日	夕方 1時間	小児がんのチーム医療②	<ul style="list-style-type: none"> ファシリティドッグが子どもに及ぼす影響 保育の取り組み 病気の子も達にとっての学校 	<ul style="list-style-type: none"> ファシリティドッグが子どもに及ぼす影響を 知り、チームの一員としての活動を理解する 保育士による支援の実際を知ることが出来る 院内学級の役割を知ることができる 	院内 会議室 + Web	ファシリティドッグ・ ハンドラー 保育士 分教室教員

2021年度小児がん看護研修 @都立小児

<p>6月12日(土) 13:00-16:00 対象：院内外の小児がん看護初学者 場所：院内会議室+Web</p>
<p>目標： ①小児がんの疫学、病態を理解できる ②がん薬物療法の看護と、治療によって生じる疼痛看護の知識を得ることができる</p>
<p>小児がんの基礎知識 40分 講師：血液・腫瘍科医長 横川裕一 ・小児がんの疫学 ・小児がんの代表的な疾患と治療</p>
<p>がん薬物療法を受ける子どもへの看護 30分 講師：がん薬物療法看護認定看護師 上野翠 ・抗がん薬の基礎知識 ・がん薬物療法によって生じる有害事象のマネジメント</p>
<p>治療によって生じる疼痛マネジメント 30分 講師：がん性疼痛看護認定看護師 土屋周平 ・疼痛の基礎知識 ・疼痛看護</p>
<p>小児がんのチーム医療 60分 ・小児がん患者と親への支援 講師：心理士 谷合知子 ・病気の子どもたちにとっての学校 講師：わかば学校コーディネーター 趙里愛 ・ファシリテッドッグが子どもに及ぼす影響 講師：ファシリテッドッグハンドラー 大橋真友子</p>

<p>2021年10~12月 対象：院内外の全ての看護師 場所：院内会議室+Web</p>
<p>目標： ①小児がん治療を受ける患者の妊孕性に関する知識を得ることができる ②小児がん患者の妊孕性に関わる看護師の役割について考えることができる</p>
<p>小児がん患者における妊孕性温存の基礎知識 60分 講師：外部講師予定</p>
<p>小児がん患者の内分泌フォローアップについて 60分 講師：内分泌代謝科医師 ・外来での関わり ・発達段階に応じた子どもへの説明の実際</p>
<p>小児がん患者の妊孕性に関わる看護師の役割について 40分 グループワーク ・テーマ：入院初期や外来フォロー中の関わり</p> <p>内容 自己紹介 ディスカッション(30分程度) グループ検討内容の発表(10分)</p>

AYAキャンサーサバイバーズ ミーティング @都立小児

第3回 AYA キャンサーサバイバーズミーティング
AYA 世代がん経験者が考えた
AYA 世代がん患者のための
オンライン交流イベント

AYA 世代がん体験者が交流できるイベントを開催します。このイベントを通して、専門家からの情報を得ると同時に、同年代の経験者となつたり、今後のサバイバー生活の活力になることを願っています。
たくさんの方のご参加をお待ちしています。

カメラオンで参加をお願いします。マイクは発言する時のみオンOK!

2020.12.6日
13:00~15:30 (2時間30分)

場所: Zoom
対象: AYA 世代がん経験者
※0歳~39歳でがんを経験したご本人
※現在高校生~39歳までの方

参加費用: 無料 (事前登録制)
申込期限: 2020年11/24(金)まで延長
定員: 先着40名

お申込み方法
QRコードもしくはURLより、登録フォームにアクセスしてください。
iPhone: カメラアプリで読み取る
Android: Google レンズで読み取る
URL: www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=160142497245

Contents&Time Schedule
はじめの挨拶と会の主旨説明 (10分)
第1部 選べるグループレクチャー (30分×2)
「就職について」 講師: 岡田 純先生 (リローワーワーク監修者)
「美容について」 講師: 山崎 多賀子先生 (美容ジャーナリスト)
「転職・親子縁組」 講師: 河村 裕美先生 (一般社団法人 オレンジプロジェクト)
「働き方紹介」 若年世代がん患者団体 STAND UP!! 若年性乳がんサポートコミュニティ Pink Ring 一般社団法人 キャンサーペアレンツ
----- 休憩 15分 -----
第2部 みんなでティータイムトーク (25分×2 計50分)
終わりの挨拶 (10分)

主催: 東京都立小児総合医療センター 共催: 東京都立多摩総合医療センター
企画: AYA cancer network project (※) 後援: (一社) AYA がんの医療と支援のあり方研究会
※若年時にがんを経験したサバイバーで結成されたチームで、日本全国の繋がりを目指して活動しています。
【お問い合わせ】 東京都立小児総合医療センター 庶務課企画担当 TEL:042-300-5111 (代表)

第4回 AYA キャンサーサバイバーズミーティング
AYA 世代がん患者のための
オンライン交流イベント

AYA 世代がん体験者が交流できるイベントを開催!
このイベントを通して、専門家からの情報を得ると同時に、同年代の経験者となつたり、今後のサバイバー生活の活力になることを願っています。
皆さんのたくさんのご参加をお待ちしています!

カメラオンで参加をお願いします。マイクは発言する時のみオンOK!

2021.3.14日
13:00~15:30 (2時間30分)

場所: Zoom
対象: AYA 世代がん経験者
※0歳~39歳でがんを経験したご本人
※現在高校生~39歳までの方

参加費用: 無料 (要 Web 登録)
申込期限: 2021年3/5(金)
定員: 先着40名

お申込み方法
QRコードもしくはURLより、登録フォームにアクセスしてください。
iPhone: カメラアプリで読み取る
Android: Google レンズで読み取る
URL: www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1609997724460

Contents&Time Schedule
はじめの挨拶と会の主旨説明 (10分)
第1部 選べるグループレクチャー (30分×2)
「不慮との上手な付き合い方」 講師: 平山 真樹 先生 (国立がん研究センター中央病院 後援医療科)
「就労のプロが伝授する自己分析」 講師: 砂川 未希 先生 (キャリアコンサルタント)
「がんになったら頑張ろう! 体力と元気を回復する方法」 講師: 弘瀬 真奈美 先生 (一般社団法人 キャンサーペアレンツ)
「働き方紹介」 若年世代がん患者団体 STAND UP!! 若年性乳がんサポートコミュニティ Pink Ring 一般社団法人 キャンサーペアレンツ
----- 休憩 -----
第2部 みんなでティータイムトーク (30分×2 計60分)
終わりの挨拶 (10分)

主催: 東京都立小児総合医療センター 共催: 東京都立多摩総合医療センター
企画・事務局: AYA cancer network project (※) 後援: (一社) AYA がんの医療と支援のあり方研究会
※若年時にがんを経験したサバイバーで結成されたチームで、日本全国の繋がりを目指して活動しています。
【お問い合わせ】 東京都立小児総合医療センター 庶務課企画担当 TEL:042-300-5111 (代表)

「神奈川県小児がん従事者研修」 since 2020~

中堅
ベテラン

若手

多職種による多職種のためのセミナー

2021年度

項目	単元	項目	時間	タイトル
疾患及び 治療の理解	1	①	45分	血液がん
	2	②	45分	固形がん
	3	③	45分	脳腫瘍
	4	④	30分	化学療法と治験
		⑤	20分	造血細胞移植
	5	⑥	30分	外科療法
		⑦	25分	放射線療法

昨年度は
ハイブリッド開催で
30~80名

今年度は
神奈川以外の参加
もお待ちしております

対象理解と チームアプ ローチ	6	⑧	45分	小児がん治療に伴う苦痛緩和	
	7	⑨	20分	多職種 連携	小児がんのこどもと家族への 多職種チームアプローチ
		⑩	20分		小児がん患者の リハビリテーション
		⑪	15分		小児がんのこどもの心理
	8	⑫	25分	家族 支援	小児がんのこどもの家族
		⑬	25分		小児がんのこどもの家族への 相談支援
	9	⑭	25分	病気や治療に伴う学習支援	
		⑮	25分	AYA世代がん	
	10	⑯	45分	小児がんのエンド・オブ・ライフ	
		⑰	25分	小児がんの長期フォローアップ	



小児がん看護セミナー

2020年度 国立成育医療研究センター主催 小児がん拠点病院 医療者育成事業



※新型コロナウイルスの感染拡大を予防するため本研修はWeb研修です

	テーマ	講師	時間
9月16日から18日	小児がん対策、疫学、最新の動向	小児がんセンターセンター長 松本 公一	10分
	小児がんの代表的疾患 (血液腫瘍・固形臓器腫瘍) と治療	小児がんセンター 移植・細胞治療・緩和医療 加藤 元博	60分
	小児がん看護職の役割	小児看護専門看護師 後藤 清香	20分
	小児がん治療で使用する薬剤	薬剤師 歌野 智之	30分
1月20日から22日	小児がんにおける化学療法と 症状マネジメント	がん化学療法看護認定看護師 田子 彩	30分
	終末期の小児がん患者の緩和ケア	小児がんセンター がん緩和ケア非診療部長 余谷 暢之	45分
	終末期の小児がん患者への看護	緩和ケア認定看護師 會田 麻里絵	30分
	小児がん患者の晚期合併症	小児がんセンター 長期フォローアップ科医長 清谷 知賀子	45分
	小児がん患者の長期フォローアップ	小児看護専門看護師 柴田 映子	30分

◆研修費は無料です。

◆講師や研修内容が予告なしに変更することがあります、ご了承ください。

◆下記のアドレスからQRコードアクセスし、必要事項を入力の上、8月30日(日)までお申し込み下さい。お申し込みが完了した方には9月上旬メールにて詳細案内いたします。
<https://goo.gl/forms/FvBHCBrgWF18fX8L2>



小児がん看護研修
1～3年目が対象です。
9月には基礎的な内容、
1月には実践的な内容です

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
小児がん看護セミナー(担当: 小野井裕子・渡邊佐恵美)
〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1
電話 03-3416-0181(代表)
E-mail: shounigankango@ncchd.go.jp

2020年9月と2021年1月に小児がん看護セミナーを実施しました。

<目的>

- 小児がん看護に必要な基本的知識・技能を習得し、主体的に実践できる人材を育成する。
- 関東・甲信越ブロックにおける小児がん看護の質向上をはかる。

2021年度もWeb開催を予定しています(9月と2月)。

コロナアンケート

- 関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会参画施設47施設を対象に、2020年4月から2021年4月までの間にコロナ渦の診療に関する現況調査を合計13回行った。
 - 緊急事態宣言中9回、緊急事態宣言外4回
 - 初回宣言中7回、2回目1回、3回目1回
- 小児科病床稼働率・小児がん病床稼働率とも、初回宣言中は低下傾向（58.8%・60.2%）、初回宣言解除後は上昇傾向（68.6%・68.2%）が認められた。
- 初回宣言中は入院・外来とも診療規模を縮小した施設が多かったが、初回宣言解除後は数施設を除いて通常通りとなった。
- 宣言中、コロナ陰性であっても小児がん患者受入ができない施設があった。
- 宣言中はほぼ全施設で何らかの付き添いおよび面会制限が行われていた。一部の施設では宣言解除後も原則付き添いまたは面会が禁止されていた。

相談支援部会

第7回 関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会 相談支援部会

日時：2020年10月7日（水）15:00～17:00 Web開催（Zoom使用）

出席者数：55名（小児がん拠点病院 4施設・小児がん連携病院 32施設・その他 1団体）

<議事>

- ・第11回・第12回小児がん拠点病院連絡協議会相談支援部会報告
- ・事前アンケートの集計結果報告
- ・講義「AYA世代がん患者の社会的困難と医療者のできる支援～AYA世代のピアサポート～」
（事前配信）東京都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科 松井 基浩
- ・小児がん拠点病院・がん診療連携病院におけるAYA世代の支援

<小児がん拠点病院> 4拠点相談員

<がん診療連携拠点病院> 国立国際医療研究センター病院 がん相談支援センター 中山 照雄

- ・講義に対する質疑応答
- ・意見交換 「AYA世代への相談支援について」

第8回 関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会 相談支援部会

日時：2021年10月7日（木）オンライン開催

2021年度 関東甲信越地域 相談支援研修（対象：拠点・連携病院相談員と院内学級等の教員）

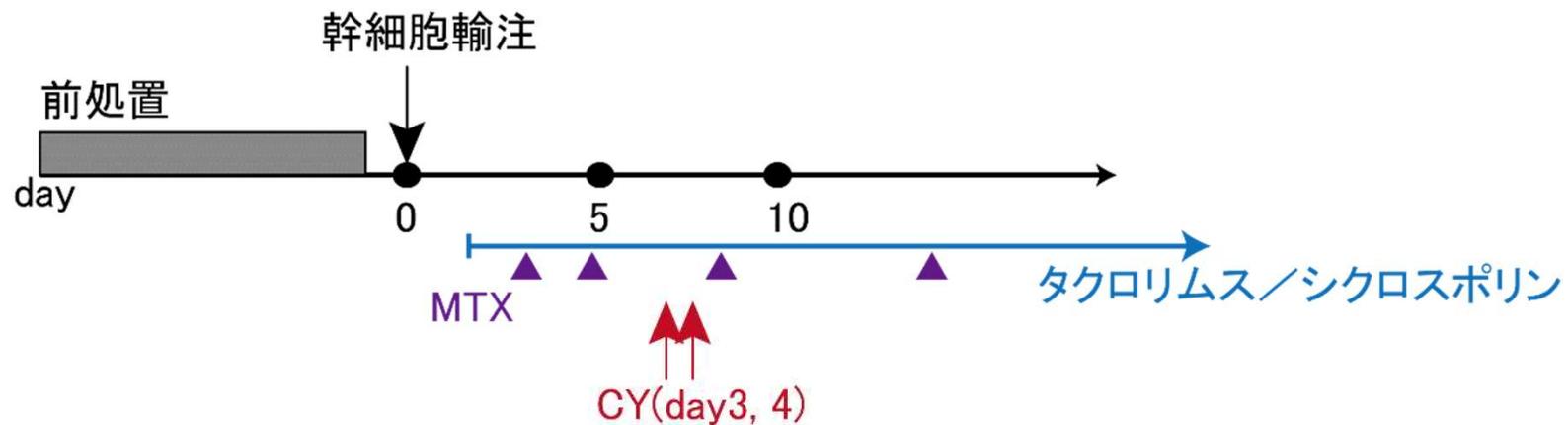
日時：2021年8月19日（日）オンライン開催

毎月4拠点相談員会議を
オンラインで実施し、
事業を計画中

同種造血幹細胞移植における移植後シクロホスファミド単剤によるGVHD予防法の新施設共同第II相試験 (SAP-P2)

(臨床研究法対応済)

- ALL、AML、リンパ腫
- 第一もしくは第二寛解期、初回移植
- GVHD方向のHLA一致BM/PBドナー
 - 血縁に限っては、HLA-抗原不一致まで許容



- **4拠点病院 (成育+埼玉+都立+神奈川) + 東大病院での多施設共同**
- プライマリーエンドポイント
 - 移植後100日時点での急性GVHD (\geq grade II) の有無
- 予定登録数25例、現在18例移植済

小児がんゲノム医療の連携

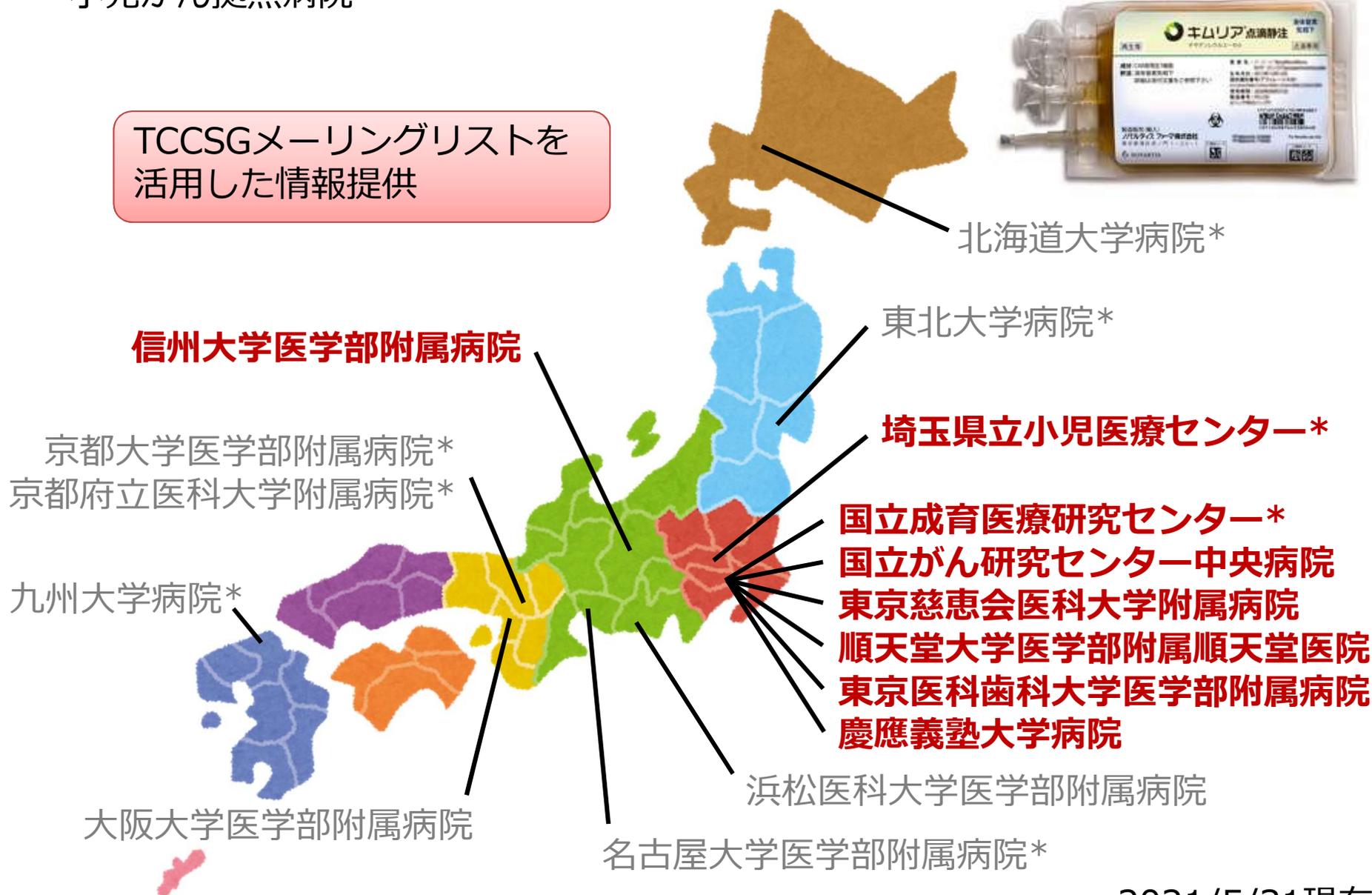
- がんゲノムプロファイリング検査の実施
 - **成育**
 - がんゲノム医療拠点病院としてEP実施（累計43例）
 - 関東甲信越ブロックの7施設と連携（全国13施設）
 - **埼玉小児／神奈川こども／都立小児**
 - がんゲノム医療連携病院として、自施設症例の検査を実施
- 小児がんに対する治験
 - 国がん中央を中心に実施
- がんゲノム教育
 - がんゲノム医療研修
 - 2021年1月18日開催（Web）：328名参加
 - 4拠点から成育EPに参加していただき、人材を育成



関東甲信越地域のキムリア®実施可能施設（小児科）

*小児がん拠点病院

TCCSGメーリングリストを
活用した情報提供



2021/5/31現在

2021年度 関東甲信越ブロック 計画

項目	2021年度に取り組むこと
診療体制	再発・難治性がんの診療 造血細胞移植／CAR-T細胞療法（患者紹介体制の構築） ゲノム医療（施設間の情報共有と連携） 生殖機能温存の支援体制
人材育成	各種研修の実施（長期フォローアップなど） 多職種の人材交流 Webカンファレンスのシステム構築
相談支援	相談実績の向上 相談支援体制の整備 情報提供／情報収集（教育支援など）
臨床研究	JCCG臨床研究の推進 4拠点病院を中心とした臨床研究推進 治験に関する情報共有体制整備
その他	医療安全体制の整備

- 関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会
- TCCSG秋季セミナー（Web）
- 緩和ケア多職種連携ワークショップ なども予定されています。